

事業シート (概要説明書)

担当課名	産業振興課	予算事業名	北条砂丘農業活性化支援事業					
担当室名	農林振興室	シート作成責任者	松本裕実					
事業開始年度	平成25年度	根拠法令	鳥取県がんばる地域プラン事業実施要領、鳥取県がんばる地域プラン事業費補助金交付要綱、北栄町北条砂丘農業活性化プラン事業費補助金交付要綱					
実施方法	■直接実施							
	■業務委託又は指定管理（委託先又は指定管理者：NPO法人未来）							
	■補助金〔直接・間接〕（補助先、実施主体：JA鳥取中央）							
	□貸付（貸付先：） □その他（）							
事業概要	目的 (何のために)	農業従事者の高齢化や担い手の不足で、耕作放棄地の増加や作付面積の減少により、北条砂丘農業は衰退の一途をたどっています。このため、北条砂丘農業を発展させ、未来へ繋がる魅力ある北条砂丘農業の実現のため、具体的なプランを作成し、5年間事業を実施するものです。						
	対象 (誰・何を対象に)	北条砂丘地で農業を実施（実施を予定）する者						
	事業内容 (手段、手法など)	平成24年度、生産者、農業関係団体、行政、商工会等からなる北栄町砂丘地農業活性化プロジェクトチームにより計画期間5年間の「北条砂丘農業活性化プラン」を作成し、そのプランに沿って各取り組みを行っていく。その取り組みの中で、町の予算が必要な取り組みとして、プラン中に支援事業と位置づけ取り組むこととしている。						
	事業の必要性 (町が実施しなければならぬ理由)	北条砂丘農業活性化プランは、北栄町まちづくりビジョンに沿って作成されており、主に基本目標げんきなまちづくり中の活力ある産地づくり、農業の担い手の育成・確保を実現する取り組みであるため町主体となって取り組むことが適当である。						
コスト	平成25年度		人件費					
	事業費	28,713 千円	}	職員構成		概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数	
	人件費	6,600 千円		担当正職員 6,600千円/人	6,600 千円	1.0	人	
総計	35,313 千円	臨時職員他 1,800千円/人		0 千円		人		
事業費 (財源内訳・単位千円)	年度	総額 (人件費含まず)	実施方法が補助金の場合、 事業費の負担割合	財源内訳				
				特定財源	一般財源			
	H22(決算)	0		0	0			
	H23(決算)	0		0	0			
	H24(決算)	203		98	105			

事業シート (概要説明書)

担当課名	産業振興課	予算事業名	北条砂丘農業活性化支援事業		
担当室名	農林振興室	シート作成責任者	松本裕実		
平成25年度 事業費内訳	①機械導入等支援事業 14,623千円、②実証栽培・試験実施事業 955千円、③情報発信事業 13,135千円				
平成25年度 事業目標	プラン目標 ①担い手、新規就農者及び農業後継者5名確保、②耕作放棄地解消面積 0.5ha、③核となる品目の栽培面積の維持・拡大(らっきょう87ha、ぶどう34.6ha、長芋・ねばりっこ30ha、白ねぎ18ha)				
過去3年度の 事業実績	活動指標名	単位	H22年度	H23年度	H24年度
過去事業の 自己評価					
来年度以降の 予定・目標	プラン目標年度：平成29年度 ①担い手、新規就農者及び農業後継者を毎年5名(計25名)確保、②耕作放棄地を2割減(5年間で8.5haの解消)、③核となる品目の栽培面積の維持・拡大(らっきょう10haの増、ぶどう1.4haの増、長芋・ねばりっこ5haの増、白ねぎ4haの増)、6次産業化の推進による農業所得の向上、新たなブランド創出、北条砂丘農業のファン獲得				
比較参考値 (他自治体での類似 事業の例など)	なし				
特記事項 (事業の沿革等)	この事業は、鳥取県の「みんなでやらいや農業支援事業」の中の、農業の生産拡大や担い手育成などを目指し、1年かけ地域農業を核とした活性化に向け、農業者、農業関係者、商工業者等の意見を反映してプランを作成する「がんばる地域プラン事業」を活用した事業で、県の審査会の認定をうけて実施している事業です。(平成24年度プラン作成、平成25～29年度プラン実施、旧村地域プランに該当、事業上限額1億円) また、この事業はプラン実施中に変更プランを作成し、県の審査会で認定されれば、プラン変更が可能となっています。				